

順位	氏名（議席）	発言の要旨
21	笹川 朝子（13）	1. 国民健康保険加入者全員に資格確認書を交付することについて 令和6年12月2日以降、新規に国民健康保険証は発行されなくなり、自治体が加入者のうち誰がマイナ保険証を持っていないか確認し、対象者に資格確認書などを交付しなければならないとしている。性急な保険証の廃止と情報不足で様々な混乱が生じている。 マイナ保険証の利用をめぐっては、開業医等で構成される全国保険医団体連合会（保団連）が、保険証の新規発行が停止されて以降、令和7年2月から3月14日にかけて、約4万7000件の医療機関に調査票を送付した。回答した8330件を集計し、9割の医療機関でトラブルがあったとの結果を公表した。トラブルの内訳は、複数回答で、氏名や住所の漢字が「●」で表示されたケースが5350件（64.2%）で最多。転居や引っ越しなどで資格変更時に情報更新されず「無効」と表示されたケースが3156件（37.9%）。また、マイナンバーカードのICチップに搭載されている電子証明書の有効期限切れが2552件（30.6%）。カードリーダーの認証エラーなどで確認できず、一時的に全額実費での支払いを求めたケースが少なくとも1720件あった。 東京都渋谷区や世田谷区では、国民健康保険加入者全員に資格確認書を一律送付すると発表した。 国民健康保険の保険者は自治体で、対応するのも自治体である。混乱を避けるためにも、一律送付することは行政の負担軽減につながる。被保険者が安心して医療を受けるためにも資格確認書を加入者全員に交付することが必要と考え、以下質問する。 (1) マイナ保険証の利用登録及び利用率について。 (2) マイナ保険証を解除した人はいるか、いるとしたら何人か。 (3) マイナ保険証が使えなかったというトラブルの報告はあるか、あるとしたらどのような理由か。 (4) マイナ保険証の有無にかかわらず、加入者全員に資格確認書を交付することについて。 2. 公共施設のトイレの洋式化について 公共施設のトイレの洋式化については、これまで一般質問で複数回取り上げてきた。 大多数の子供たちが洋式便器を支持する中、学校のトイレはまだ3割以上が和式便器で、公共施設のトイレの洋式化が急務である。 学校のトイレ研究会では、衛生性やユニバーサルデザインの観点から、全洋式化が急がれる5つの理由を挙げている。 ①和式便器を残すと5Kから抜けられない。最も汚れがひどいのは、和式便器の周りの床。和式便器の形状から、尿便の飛散を防ぐことは極めて困難で、和式便器を1つでも残すとトイレ全体の臭く汚いイメージを残す。和式便器の周りからは多くの大腸菌も検出され、それを靴で運んでいると推察される形跡が確認された。 ②感覚的清潔感と実際の衛生性は異なる。TOTO総合研究所が某公立小学校で調査をした結果、湿式清掃や水栓ハンドルなど濡れた場所からは大量の菌が検出され、洋式便座の菌数は皆無に近いことが確認された。 ③医学的見地から洋式化・乾式化が急務。便秘の子供が増加している。重症化すると腹痛や便の漏れ、集中力がない、いらいら、食欲がないなどの健康障害を起こす。和式便器が嫌だからトイレを我慢する。湿式清掃は感染防

順位	氏名（議席）	発言の要旨
21	笹川 朝子（13）	御の視点からはあり得ない。これは、感染管理の常識。乾式清掃化し、衛生管理を含む清掃教育を適切に行った上で清掃させるべきである。ただ単に、道徳教育で清掃させるのは本末転倒と言える。 ④災害避難所として洋式化が急務。 ⑤将来の二重投資を防ぐため全洋式化を。内閣官房が2025年度までに95%洋式化という中長期目標を掲げたことで、洋式化は加速すると思われる。少数の和式支持の声を受けて、一部和式を残したものの、結局使われず10年もたたずに再工事となり無駄な二重投資を強いられた学校もある。最新の節水型洋式便器は和式便器に比べて洗浄水量が少なくランニングコストにも跳ね返る。将来を見越した計画と判断が必要と述べている。 市内公共施設のトイレの洋式化を急ぐべきと考え、以下質問します。 (1) 洋式化の改修をどのように進めているのか。 (2) 洋式化がなかなか進まない理由は何か。 (3) 今後、洋式化をどのように進めていくのか。